

人工股関節全置換術を受けられる方へ

<予定入院期間 23日間> (1枚目/全2枚)

日数	入院当日	手術前	手術後	手術後1日目
治療・処置			数時間、酸素マスクがつけます 検温をこまめに行います 場合により自己血の輸血をします 心電図モニターがつけます	場合により自己血の輸血をします 手術の足は枕で拳上します
薬・点滴	薬剤師が手術当日の点滴について説明に伺います	朝9時頃から点滴を開始します 指示された内服薬があれば7時まで に内服します	水分補給のための点滴が続きます 抗生物質の点滴もあります 適宜鎮痛剤を使って痛みをコントロール します 夜間眠れるように環境調整します。 必要時薬剤検討します	点滴は日中で終了になります 抗血栓薬が開始になります 
検査	血液検査があります 		ベッド上でレントゲン撮影をします 血液検査のために採血をします 	血液検査のために採血をします 
安静度	歩行は制限がありません 歩行器や車イスが必要な方はお申 出ください		ベッド上で安静です 寝返りは看護師がお手伝いします。 	車イスに乗ることができます。看護師が お手伝いします。状況を見て歩行器で歩 く練習を始めます
食事	21時以降は食事はとれません。飴や ガムも食べないで下さい	食事は摂れません 水分制限がありますので、 看護師の指示に従って下さい。 	食事は摂れません 腸の動きが確認でき次第第2水が可能にな ります。適宜看護師が腸の動きを確認します。	朝食から食事が摂れます 
清潔	シャワーを浴びて体を清潔にしま す。 必要時お手伝いします	一人でシャワー浴ができる方は起床 後、浴びていただきます。 9時まで手術着に着替えてください 		体を拭いて寝巻に着替えます
排泄		手術室に行く前に、トイレを済ませ てください	尿管が入ったまま病室に戻ります	トイレに行くことができます。尿管は 状況を見て抜きます。
説明	入院生活、手術経過についてパンフ レット使用しながら担当看護師より説 明があります		主治医より手術の結果等の説明があります	
その他	リハビリ室でリハビリをします	医師が手術する足に間違いのないよ うに印をつけます 入れ歯、コンタクトレンズ、アクセサリ などは必ず外して下さい 手術室に行く前に、圧迫靴下を履 きます	脱臼予防のため、足の間に枕を挟 みます。 (入院期間中は継続します)	リハビリをベッドサイドで再開しま す 入院期間中は血栓予防のため圧迫靴 下を履いていただきます

人工股関節全置換術を受けられる方へ

<予定入院期間 23日間> (2枚目/全2枚)

日数	手術後2日目	手術後3～7日目	手術後8～14日目	手術後15～21日目(退院日)
治療・処置	医師が朝9時頃に創を診ます (抜糸翌日まで毎日です)	医師が朝9時頃に創を診ます (抜糸翌日まで毎日です) 足の枕は4日目で外します	抜糸は手術後14日目頃、回診時に行います	抜糸した翌日傷を確認して問題無ければ回診は終わりです
薬・点滴	手術創や患部の痛みに応じて鎮痛剤の使用を検討いたしますので、痛みがあればお知らせください。	創や足の痛みに応じて鎮痛剤を検討いたします。 貧血の薬が処方される場合があります		
検査		術後7日目に血液検査とレントゲンがあります。	手術後14日目に血液検査とレントゲンがあります	
安静度	歩行器で歩きます 歩く時は看護師と一緒に歩きます。 状況により、歩行器を使用して一人で歩けます		看護師と杖で歩く練習を始めます	歩行状況により、杖を使用して一人で歩けるようになります
食事				
清潔	適宜体を拭きます シャンプーも適宜お手伝いいたします	医師の許可が得られれば、シャワー浴ができるようになります。初回は看護師がお手伝いします。	一人でシャワー浴が行えます	
排泄	看護師の付き添いでトイレに行けます	日中は歩行状況に応じて一人でトイレに行けます。 場合により夜間は看護師が付き添います。	夜間も一人でトイレに行けます	
説明				主治医より退院についての説明があります。 看護師より退院後の注意点に関する説明があります
その他		状況に応じてリハビリ室でのリハビリとなります	歩行器でリハビリ室まで行きリハビリとなります	包括ケア病棟へ移動し、退院に向けてリハビリや準備を進めていきます 早ければご退院も可能です

内容に変更がある場合は、その都度ご説明いたします。